

サーツ会報(2020年)

年	季	発行Vol	分類	執筆者	タイトル
2020	春	PSATS Report84	記憶に残る私の仕事	呉 東航	「本妙院耐震改修」
			受賞	和田 章	「日本建築学会大賞を受賞して」
			特集 「令和の時代始まる(2)」	泉 潤一 岡野泰三	「震災被害調査の経験と令和に伝えたいこと」 「令和:美しい調和 (beautiful harmony) に向けての一提案」
				小畑晴治	「令和の今、昭和・平成の都市づくりと住宅づくりを振り返る」
				奈良利男	「重要文化財・旧志免(しめ)鉱業所竪坑櫓」
				古川興一	「令和初のオリンピックを舞台芸術で味わう。過疎の村、利賀で開催のシアター・オリンピックス」
			報告1	金森捷三郎	「令和2年 通常総会報告」
			報告2	伊藤誠三	「総会后、講演会『歴史的建造物探訪ツアーの概要』傍聴記」
	報告3	安部重孝	「—新型コロナウイルスのこと— 世界に、日本に		
	関西春秋	野村辰男	「阪神淡路大震災25周年に思う 正しく学び、正しく恐れ、正しく備えよう！」		
	趣味コラム	松本信二	「アンサンブルの楽しみ」		
	夏	PSATS Report85	記憶に残る私の仕事	安部重孝	「日本橋・西川ビル、新宿・ハイアットリーゼンシー東京」
			職後一考	野村信之	「100年人生？」
			特集 コロナ禍にどう対応するか	松村秀一 阿部市郎 安部重孝 飯山道久 岩城初男	漂う標語の中から哲学は立ち上がるのか 一人一人のコロナ戦争 コロナ禍に対する生活をどうすればよいか 生活・経済の復旧を望む コロナ禍によって見えてきたのは、個々の持つ個性が発揮できる社会でしょうか 疫病と防災/「悪い時に悪いことが重なる」を防ぐ
岡本 直 菊池清 呉 東航 小畑晴治				コロナ禍において考えたこと コロナ禍にもたらされた微衷 Covid-19 後の時代に建築技術のNPO はどう立ち向かうべきか？	
中村 孝 野村辰男 平本克巳				コロナ禍と蘇民将来 茹でガエル日本を実感したコロナ禍 With コロナの時代 コロナ自粛生活で感じたこと	
坪内信朗				令和2年 第1回 サーツ寺子屋 「SDGsとサステナブルな建築・社会」報告	
報告	泉 清之	「野川を歩く」			
趣味コラム	泉 清之	「野川を歩く」			